

SBench6 ビギナーズガイド_デジタイザ 中編
目次
(目次は、前編、中編、後編の全てを記述しています)

前編

- 1.PC を立ち上げた時の画面
- 2.Spectrum Control Center を起動した時の画面
- 3.NETBOX を接続する画面(カードの場合は、この操作は不要)
- 4.NETBOX を接続した時の画面(カードの場合は、この操作は不要)
- 5.SBench 6 の開始画面
- 6.SBench6をスタートした時の画面
- 7.登録済みの Project を使用する場合
- 8.測定機能と測定波形(入力に信号を接続して、測定した時の波形)
- 9.Input Channels の設定画面(測定しない入力チャンネルの設定)
- 10.Input Channels の設定画面(測定する入力チャンネルの設定)
- 11.Input Channels(入力チャンネル毎に、入力抵抗(1M Ω)、カプリング、レンジを選択)
- 12.Input Channels(入力チャンネル毎に、入力抵抗(50 Ω)、カプリング、レンジを選択)
- 13.Input Channels(入力チャンネル毎に、最速の入力パス(HF)、カプリング、レンジを選択)
- 14.スケールリング、ユーザ定義(任意)単位の設定と Offset の設定
- 15.スケールリング結果の表示の例
- 16.Input Mode(測定モード)の選択
- 17.Input Mode(Memsize)の選択
- 18.Input Mode(Pre-Trigger)の選択
- 19.Input Mode(Post-Trigger)の選択
- 20.Clock(内部サンプリングレート)の選択
- 21.Clock(外部クロックモード)の設定
- 22.トリガの設定(単一チャンネルによるトリガの場合)
- 23.トリガディレイの設定(トリガを検出して、指定サンプル数後にデータ収集(格納)を開始する)
- 24.トリガの設定 Ch0(チャンネル0とチャンネル1の“AND”トリガの例)
- 25.トリガの設定 Ch1(チャンネル0とチャンネル1の“AND”トリガの例)
- 26.トリガの設定(Externalトリガ、Trig0 と Trig1のコンビネーショントリガの例)
- 27.測定データ表示例(チャンネルデータの表示を追加)
- 28.測定データ表示例(カーソル位置のデータを表示可能)
- 29.Project の設定(ファイル名と格納方法)
- 30.Project の設定と登録(データファイル名と格納方法)
- 31.Project の設定と登録(演算がある場合の演算タイミングの選択)
- 32.格納された Project ファイルの例
- 33.格納された Project ファイルの内容
- 34.格納されたデータファイルの例

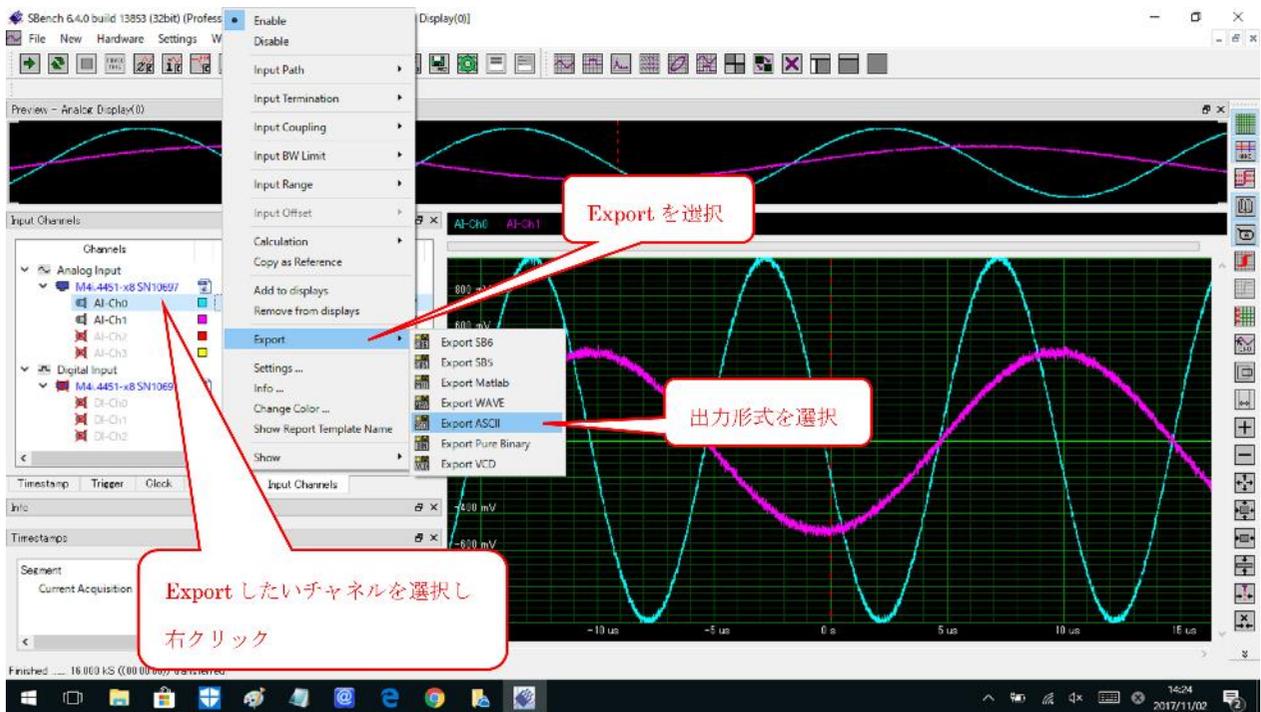
中編

- 35.【Pro】収集したデータの export (ASCII) の方法
- 36.【Pro】Export ファイルの設定方法
- 37.【Pro】Export されたファイル (ASCII の例)
- 38.【Pro】Export されたファイルの例 (CSV 形式)
- 39.【Pro】Time Stamp の例 Input Mode の設定
- 40.【Pro】Time Stamp の例 サンプリングクロックの設定
- 41.【Pro】Time Stamp の例 Trigger の例
- 42.【Pro】Time Stamp の設定 Time Stamp モードを Standard モードにして測定開始
- 43.【Pro】Time Stamp の動作 Segment と Time Stamp との関係
- 44.【Pro】Time Stamp の例 Time Stamp データを含む Export の設定方法 (ASCII フォーマット)
- 45.【Pro】Time Stamp の例 Export 出力方法の設定 (ASCII フォーマットの例)
- 46.【Pro】Time Stamp の例 Export データの格納場所
- 47.【Pro】Time Stamp の例 測定データを Export したデータの例
- 48.【Pro】Time Stamp の例 Time Stamp データを Export したデータの例 (ASCII)
49. Standard ABA モードの場合 Input Mode の設定
50. Standard ABA モードの場合 サンプリングレート
51. Standard ABA モード時の Input Channel と Input Mode の設定
52. Standard ABA モードの場合 マルチディスプレイの設定
53. Standard ABA モードの表示例 1
54. (参考) Standard Multi モードでのセグメントと表示の例
- 55.【Pro】X-Y 表示と同一 Project 内のデータ表示例
56. 測定データ (SBench6 フォーマット) を import した例
57. SBench6 フォーマットのデータを Import した測定データの表示例
- 58.【Pro】FFT の設定画面 (Window 関数他)
- 59.【Pro】演算チャネル (FFT) の表示とカーソル位置のデータ表示例
60. 別の Project のデータ (Sbench6 フォーマット) を import する場合
61. 別の Project のデータを import し、測定中の画面に Reference として表示した結果
62. Simple Measurement Signal Info 波形パラメータ表示を行うための設定
63. Simple Measurement Signal Info パラメータ演算の範囲の設定
64. Simple Measurement Signal Info パラメータ演算結果の表示
65. Simple Measurement Peak-Peak 演算対象範囲などの詳細の設定を行う場合
66. Simple Measurement 演算対象範囲の設定

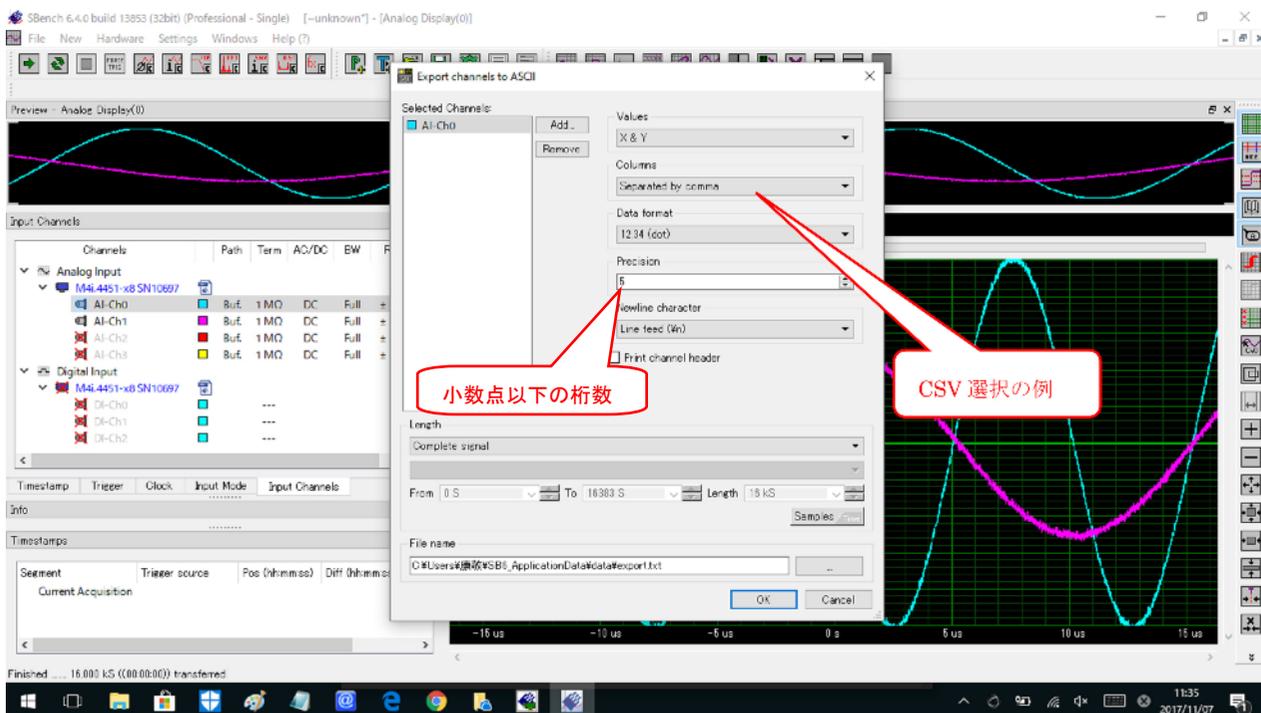
後編

- 67.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Input Channel の設定
- 68.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Input Mode の設定
- 69.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Sampling Clock の設定
- 70.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) トリガ条件の設定 (External trigger)
- 71 Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Average Mode の設定
- 72.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Average Multi の設定
- 73.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Average 前後の波形
- 74.Signal Averaging の例 (M2p、M4i (Block Average の firmware が無い場合) Average 後の波形
- 75.Moving Average の例 Input Mode の設定
- 76.Moving Average の例 Average Mode (Moving Average) の設定
- 77.Moving Average の例 Moving Average の詳細設定
- 78.Moving Average の例 Moving Average 前の波形
- 79.Moving Average の例 Moving Average 後の波形
- 80.Simple Measurement Average の例 (Basic Calculation) Average を行う対象チャンネルの選択を行う
- 81.Simple Measurement Average の例 (Basic Calculation) Average を選択
- 82.Simple Measurement Average の例 (Basic Calculation) Average 回数 の設定と演算結果
- 83.【Pro】Calculation Signal Averaging 演算対象のチャンネルを選択
- 84.【Pro】Calculation Signal Averaging Average 機能を選択 (この場合は、Average Single)
- 85.【Pro】Calculation Signal Averaging Average 回数等を選択
- 86.【Pro】Calculation Signal Averaging 演算結果の例
- 87.【Pro】Calculation Moving Average 演算対象チャンネルを選択
- 88.【Pro】Calculation Moving Average 機能を選択
- 89.【Pro】Calculation Moving Average の Average 回数と Average 後の信号の名前等を設定
- 90.【Pro】Calculation Moving Average 選択したデータを表示
- 91.【Pro】便利な機能 (Screenshot と Print)
- 92.便利な機能 (Print の設定画面)
- 93.【Pro】便利な機能 (Screenshot の設定画面)
- 94.【Pro】Screenshot (イメージファイル) の格納場所
- 95.【Pro】便利な機能 (Report 作成機能)
- 96.【Pro】便利な機能 (Report 作成機能) の Template の設定画面1
- 97.【Pro】便利な機能 (Report 作成機能) の Template の設定画面2
- 98.【Pro】便利な機能 (Report 作成機能) の Template の設定画面3
- 99.【Pro】便利な機能 (Report 作成機能) 作成された Template の画面

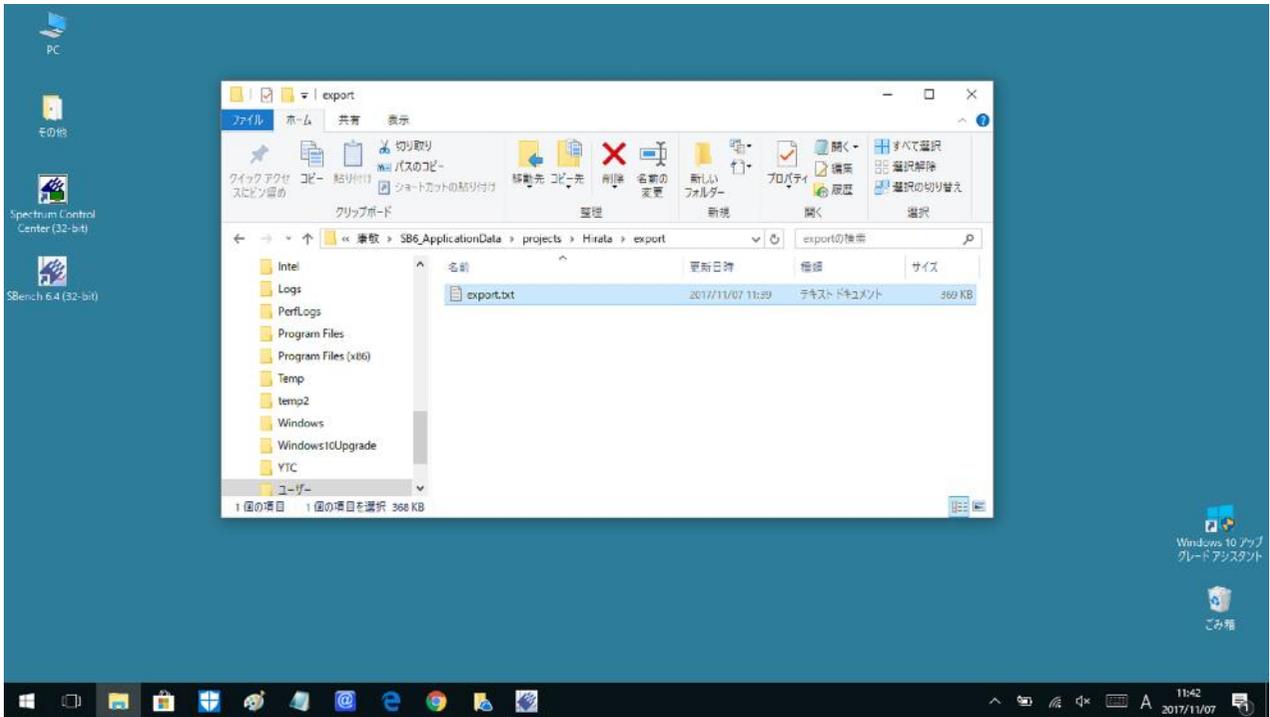
35. 【Pro】収集したデータの export(ASCII)の方法



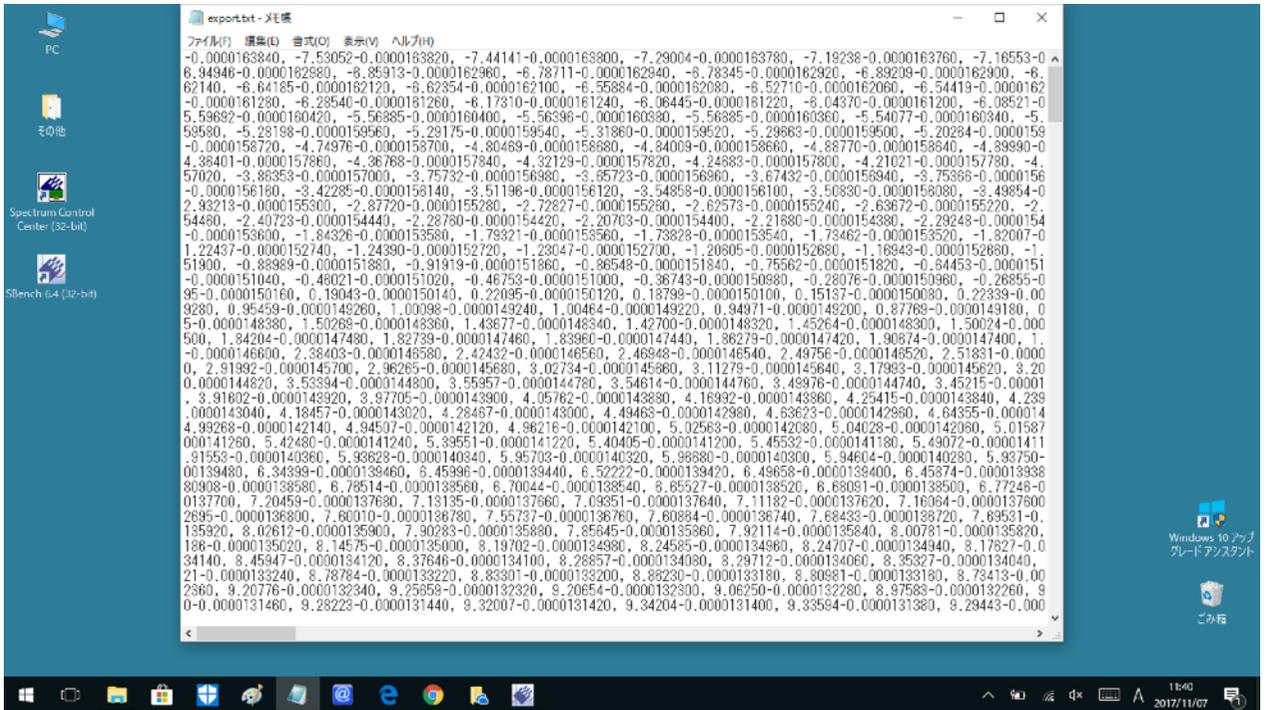
36. 【Pro】Export ファイルの設定方法(出力形式等) CSV 出力の例



37. 【Pro】Export されたファイル(ASCII の例)



38. 【Pro】Export されたファイルの例(CSV 形式)

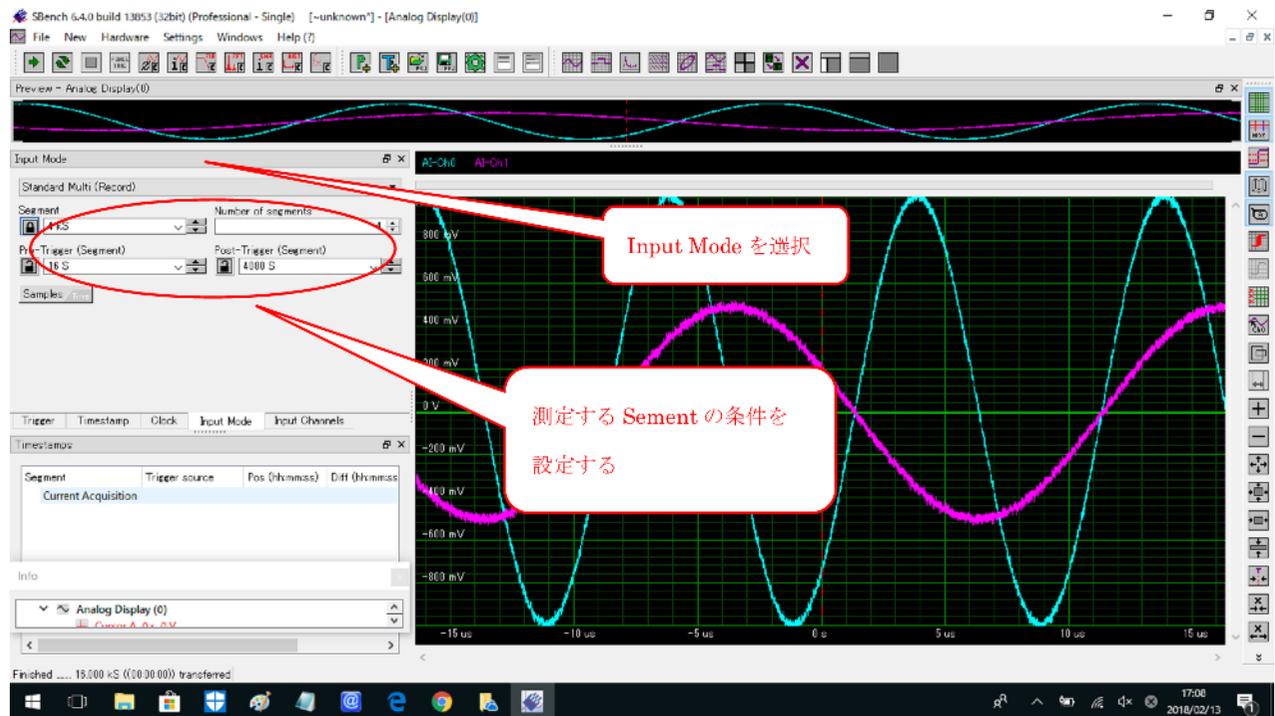


39. 【Pro】Time Stamp の例 Input Mode の設定

Time Stamp が使用できるのは、StandardMulti、StandardGate、StandardGate”などです。

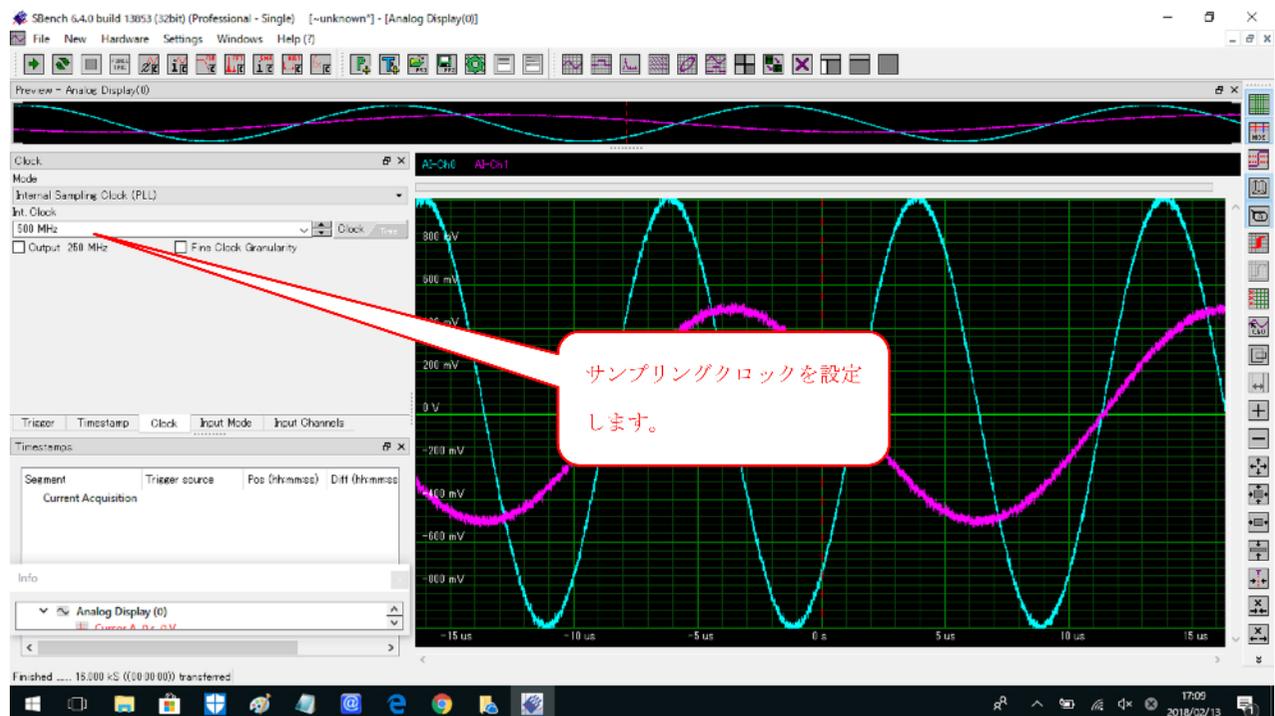
ここでは、”StandardMulti”の例を示します。

測定モードを設定します。

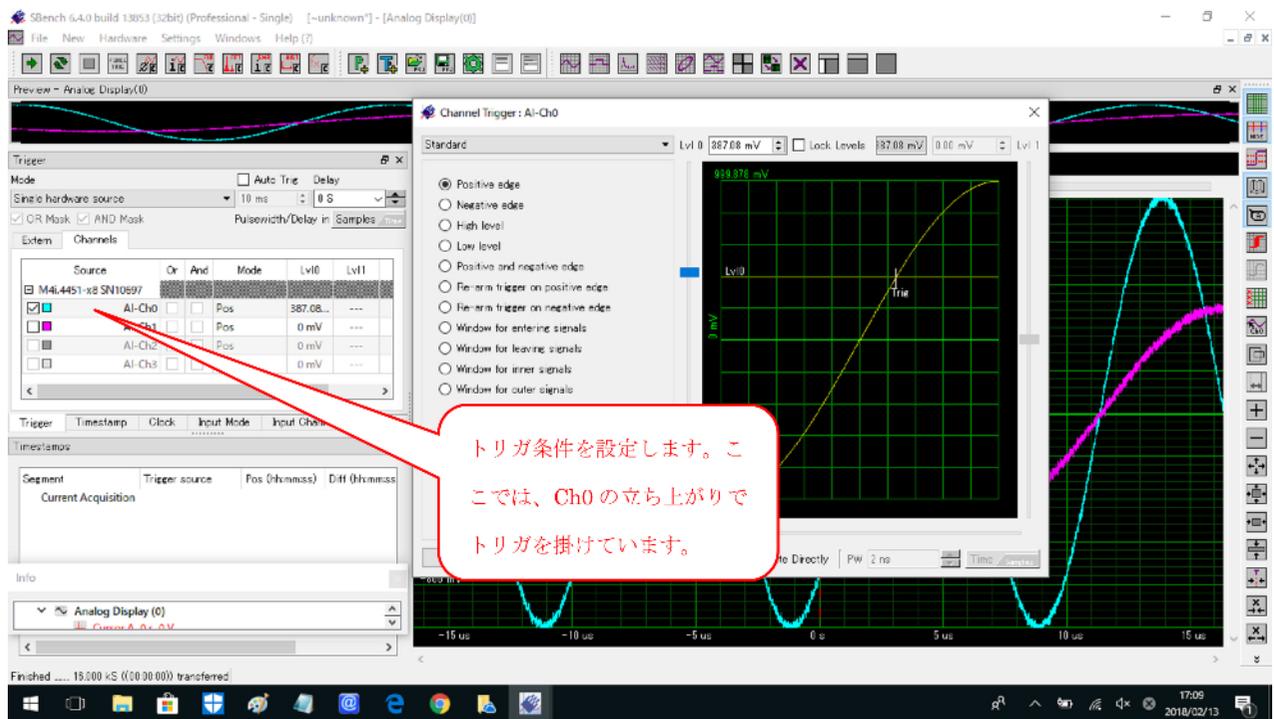


40. 【Pro】Time Stamp の例 サンプリングクロックの設定

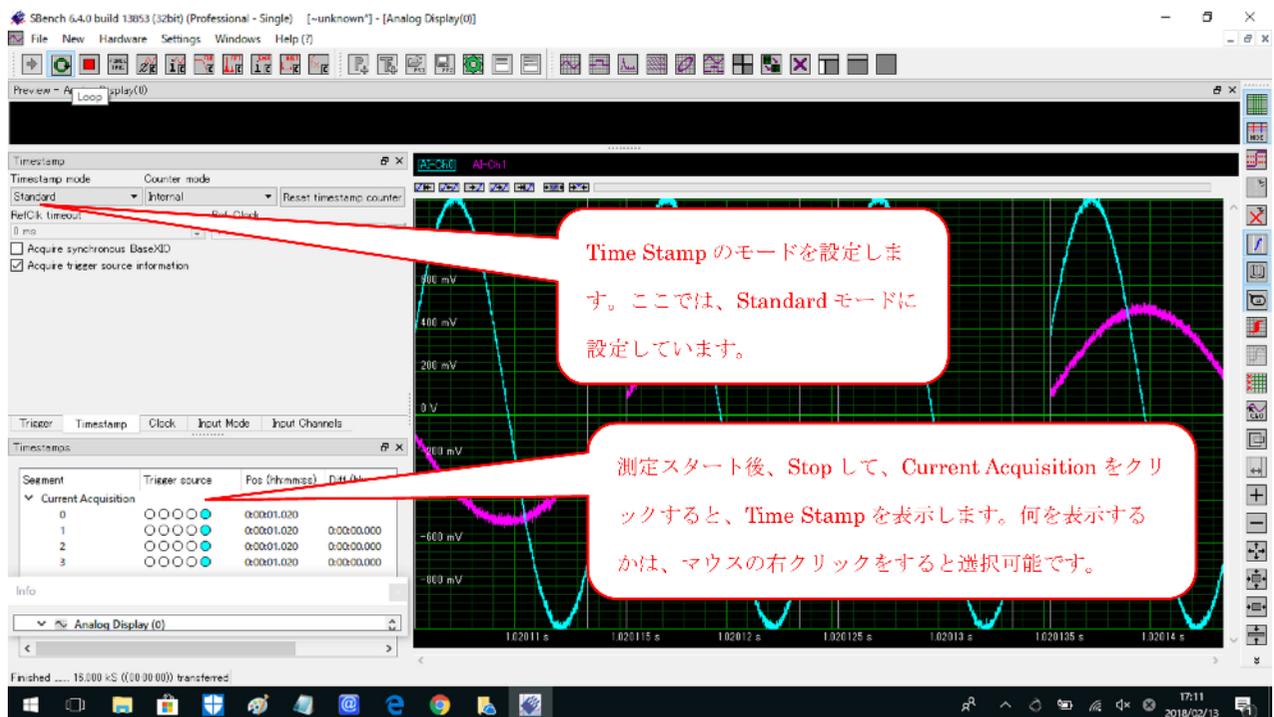
内部サンプリングクロックを設定します



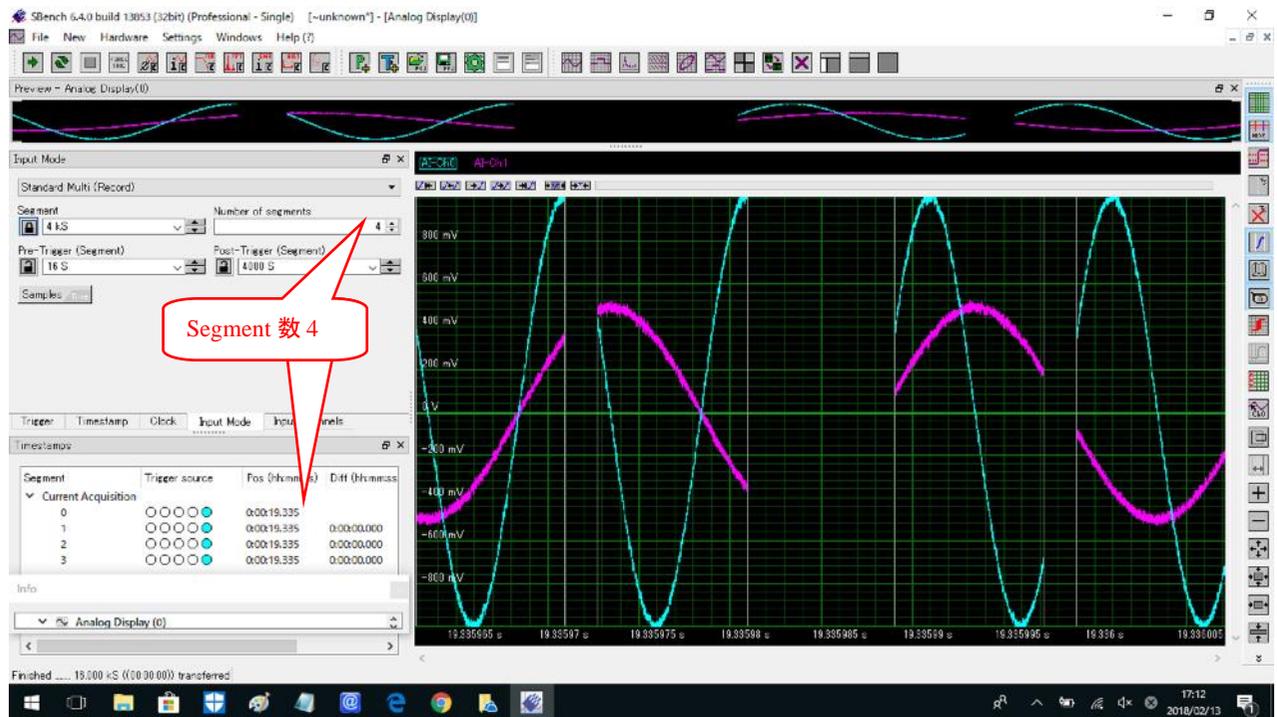
41. 【Pro】Time Stamp の例 Trigger の設定 Ch0 の立ち上がりでトリガを掛けています。



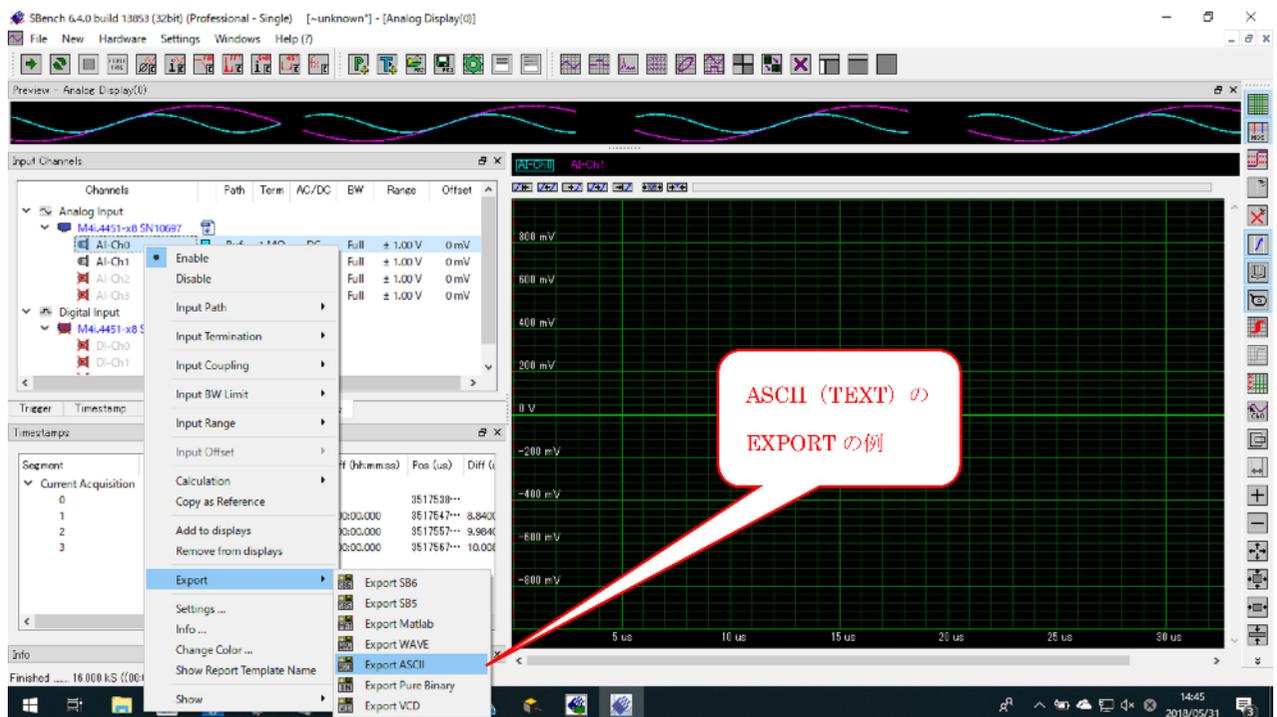
42. 【Pro】Time Stamp の設定 Time Stamp モードを Standard モードにして測定開始



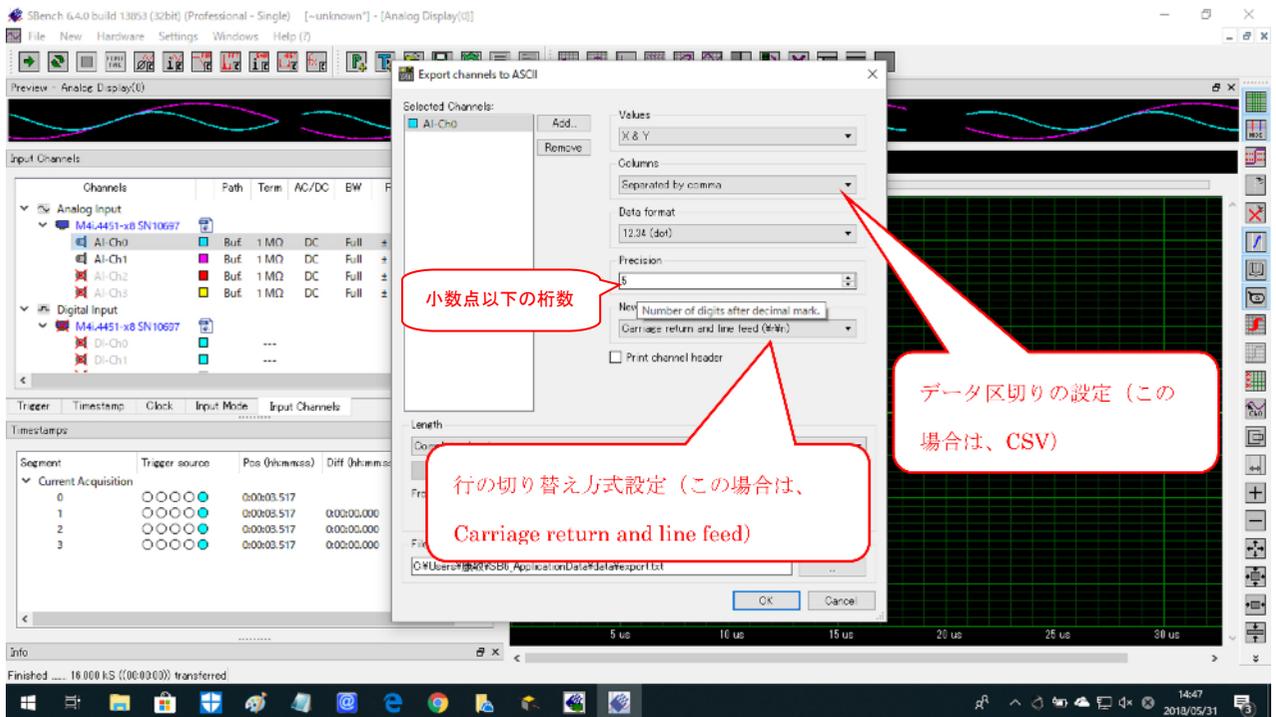
43. 【Pro】Time Stamp の動作 Segment と Time Stamp との関係



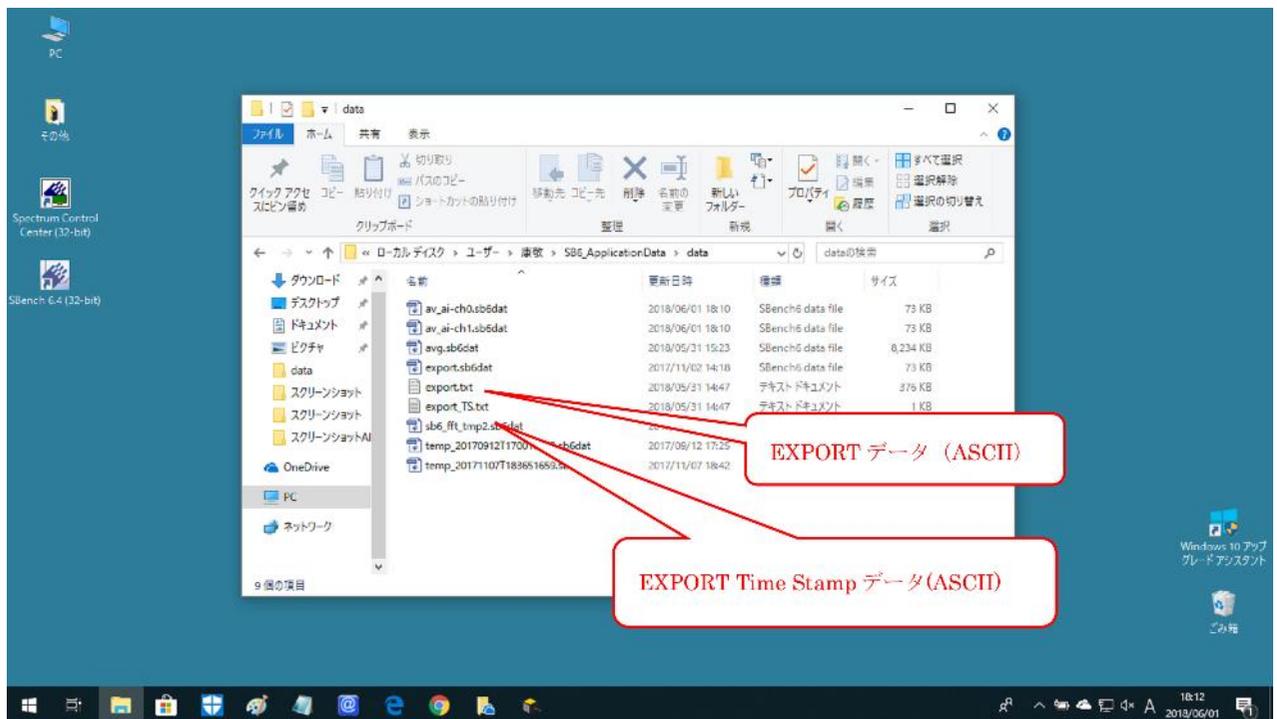
44. 【Pro】Time Stamp の例 Time Stamp データを含む測定データの Export の設定方法 (ASCII フォーマット)



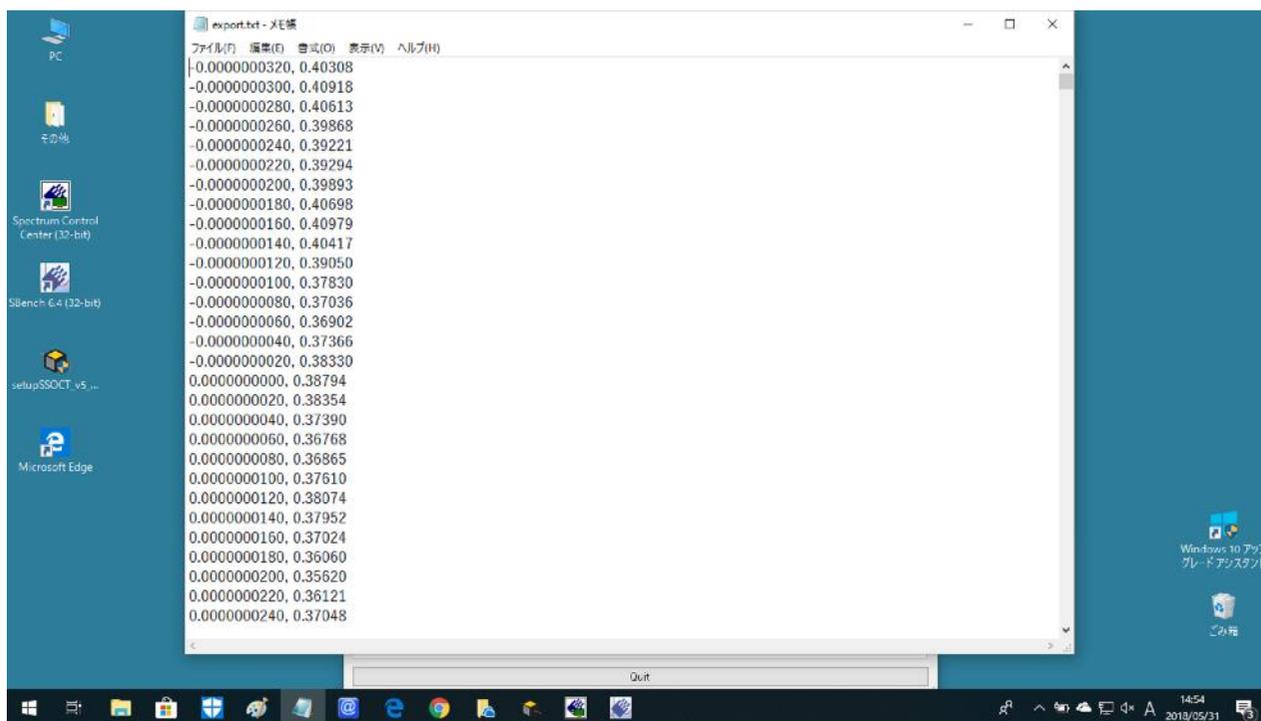
45. 【Pro】Time Stamp の例 Export 出力方法の設定 (ASCII フォーマットの例)



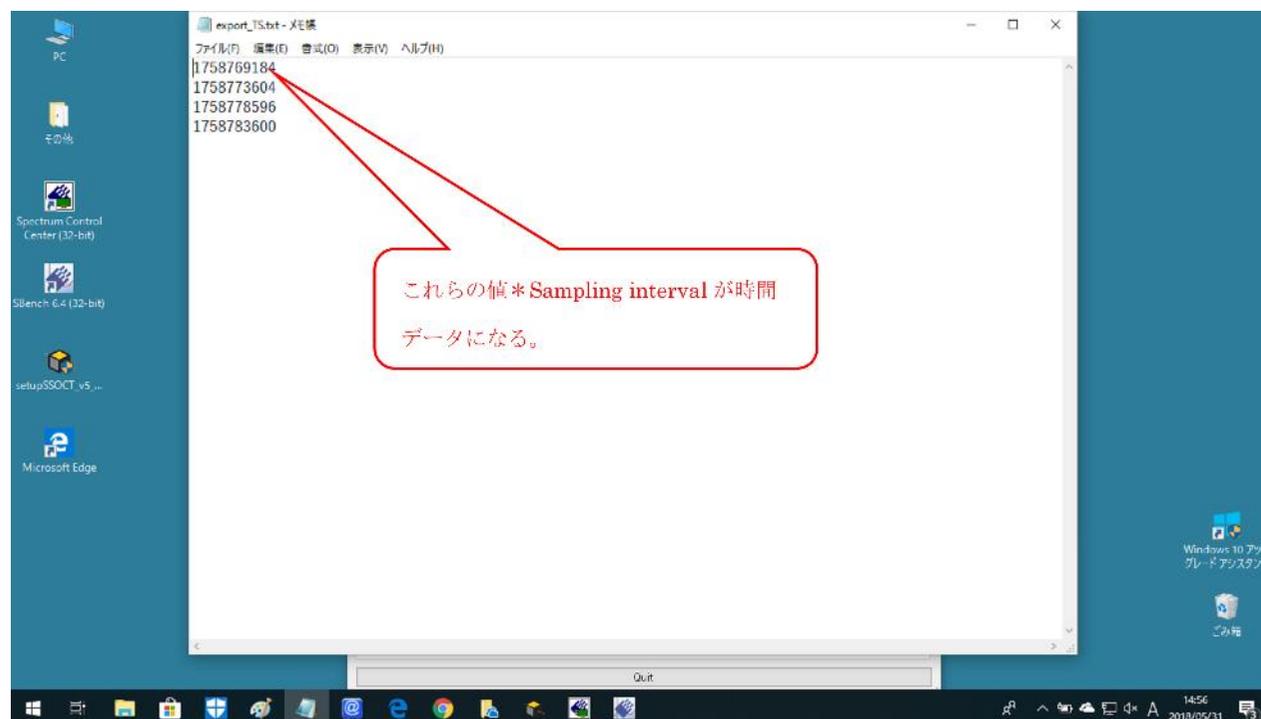
46. 【Pro】Time Stamp の例 Export データの格納場所



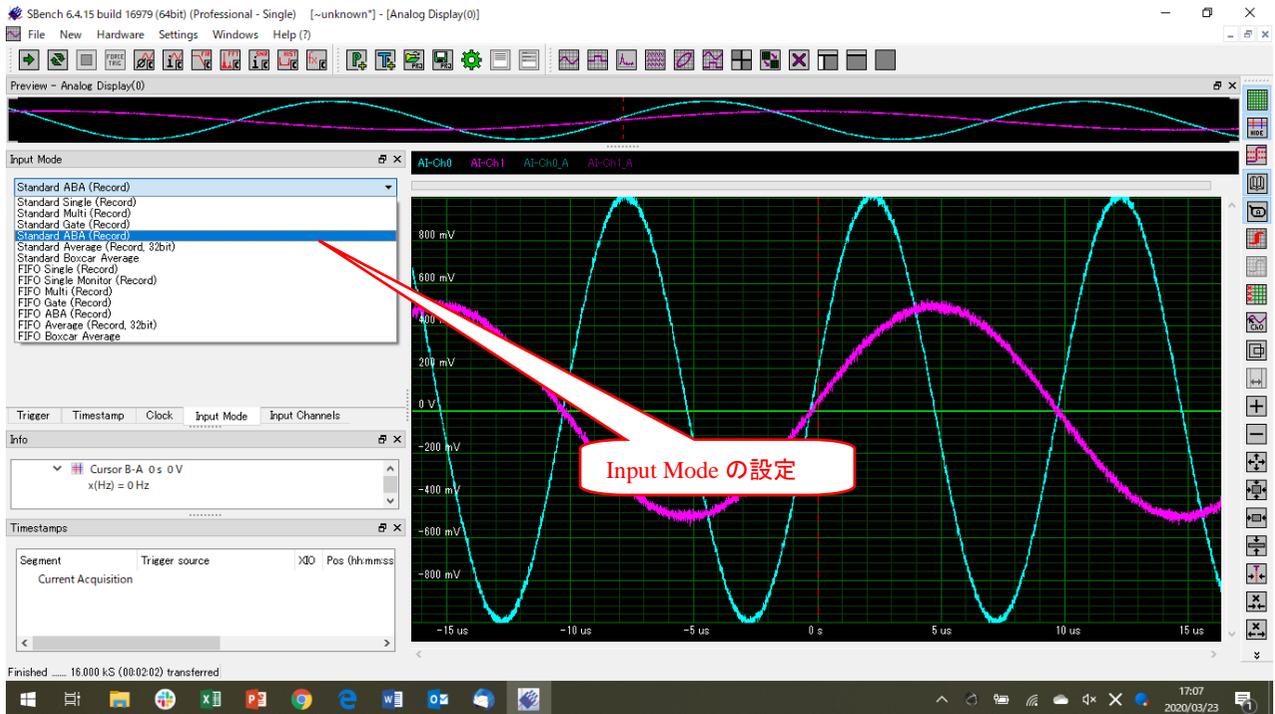
47. 【Pro】Time Stamp の例 測定データを Export したデータの例



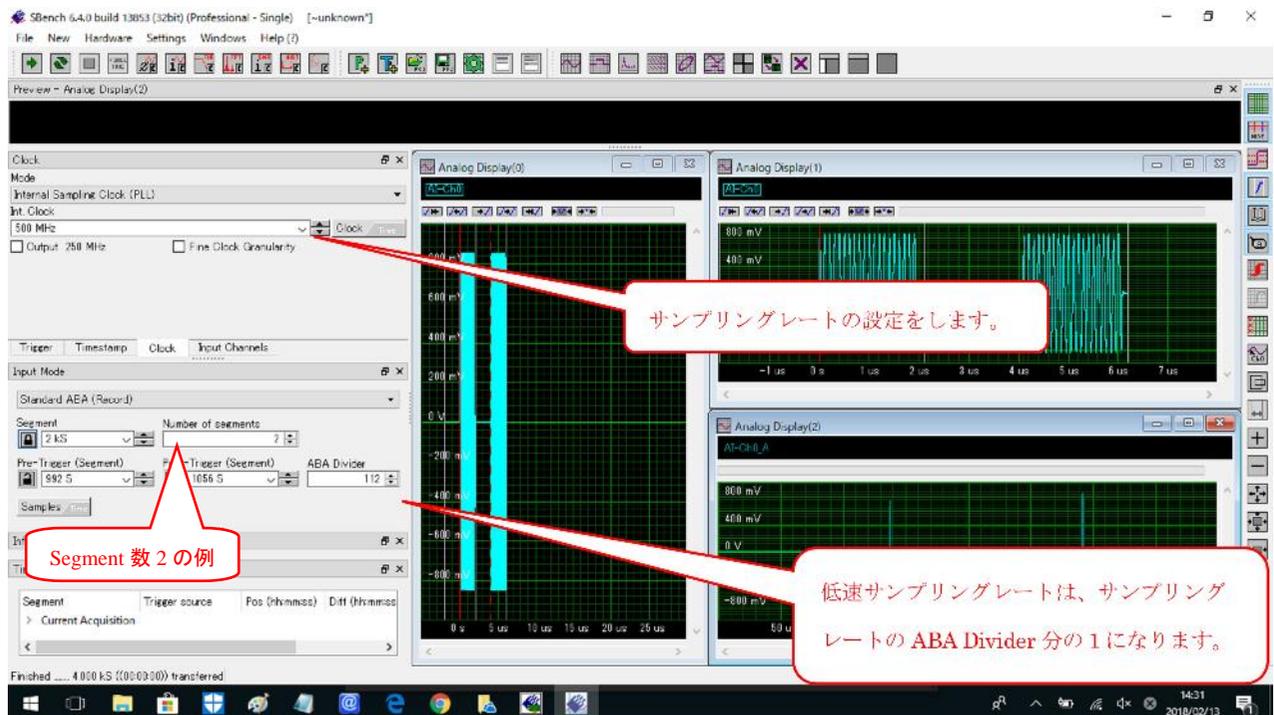
48. 【Pro】Time Stamp データを Export したデータの例 (ASCII)



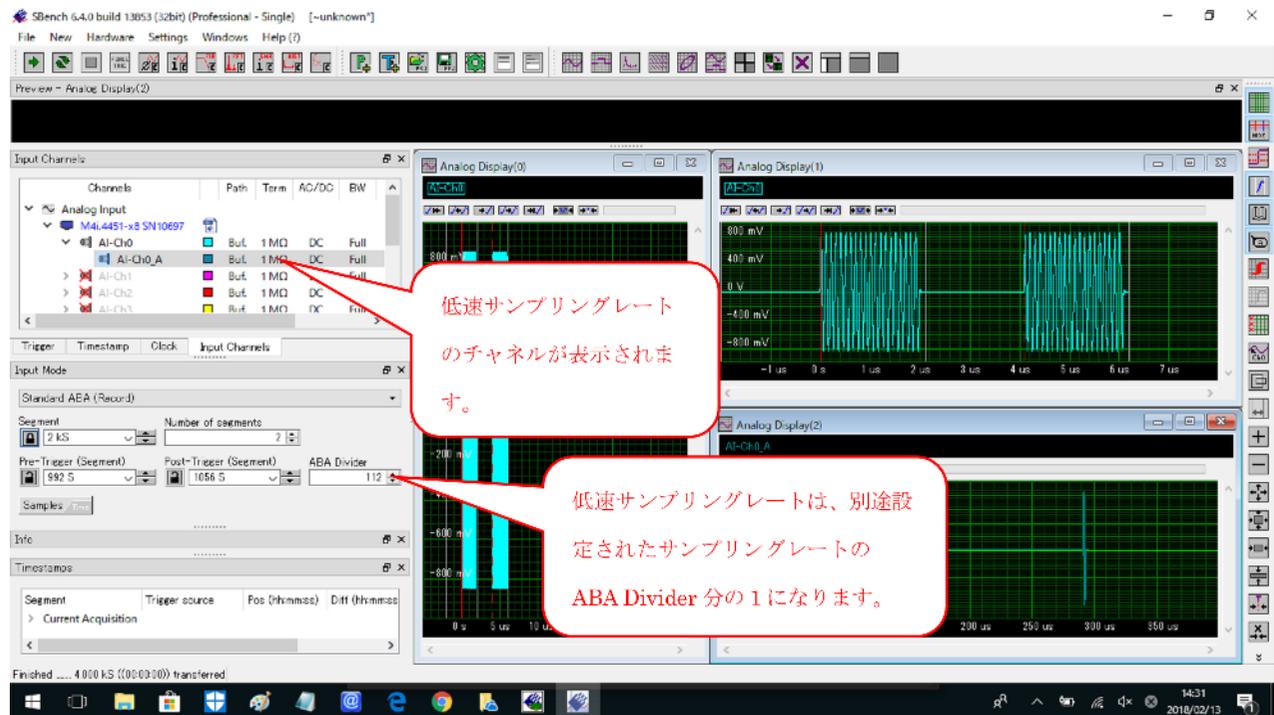
49. Standard ABA モードの場合 Input Mode の設定



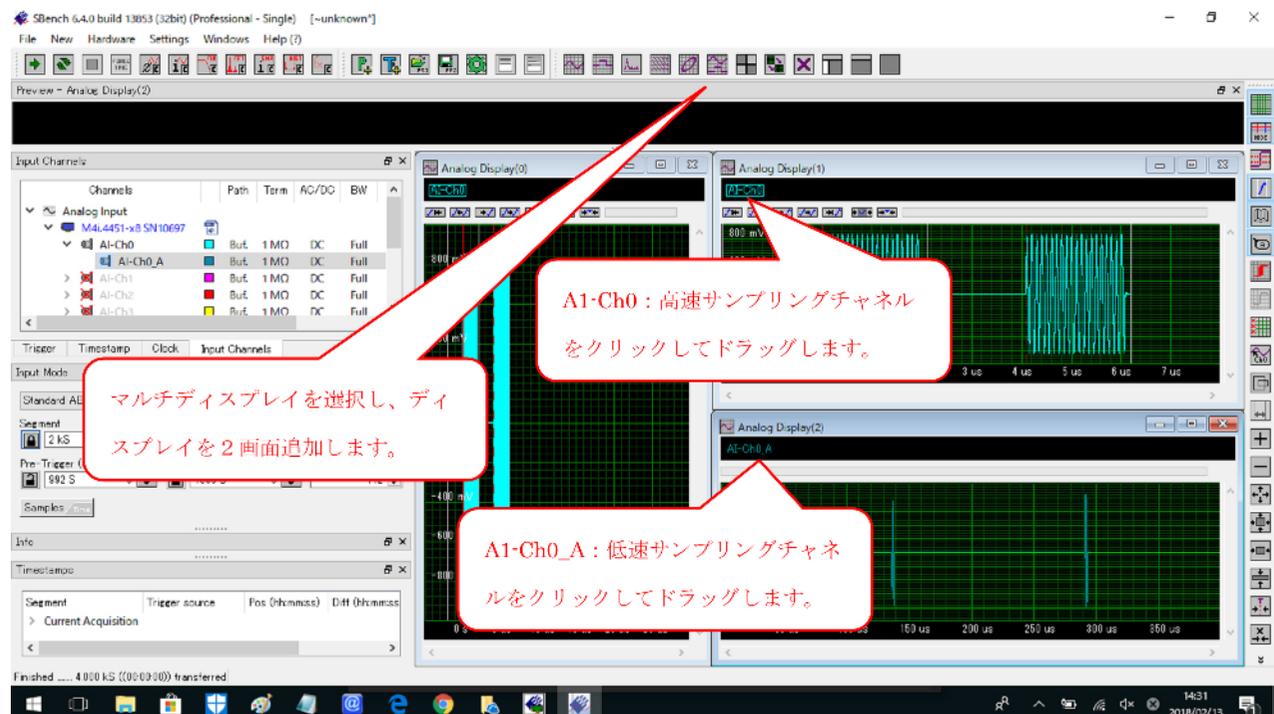
50. Standard ABA モードの場合 サンプリングレートの設定



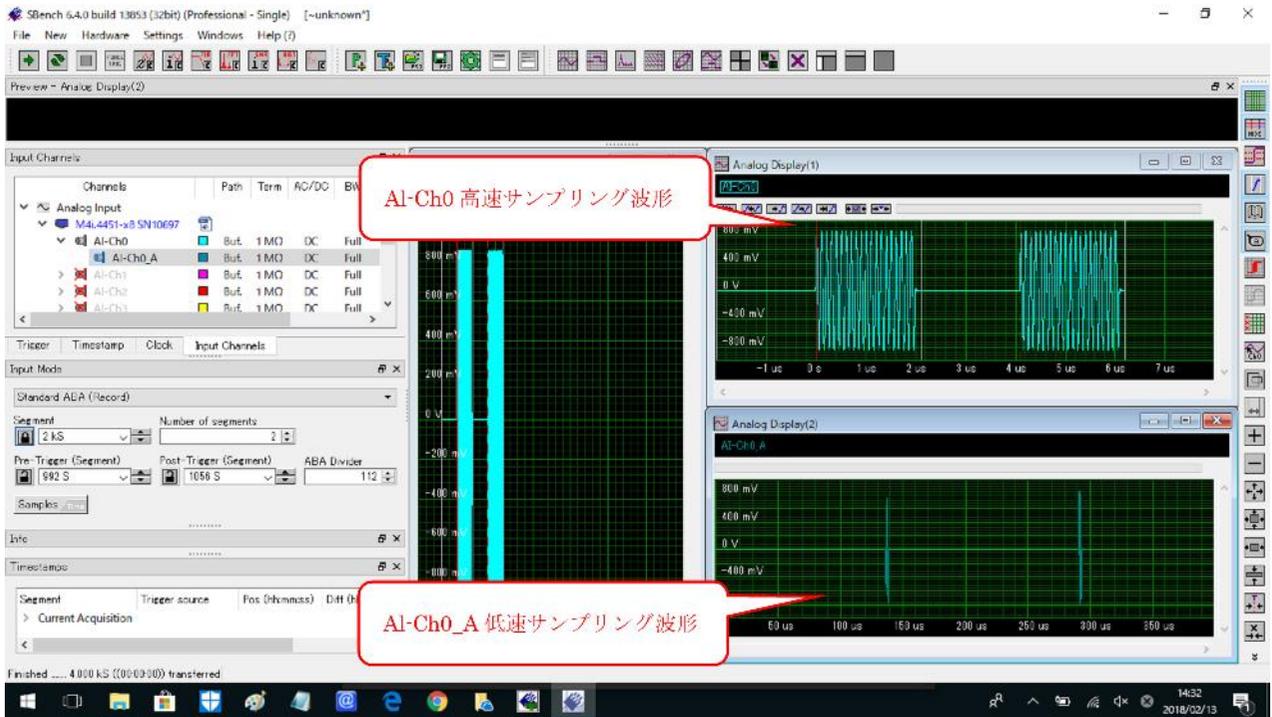
51. Standard ABA モードの時の Input Channel と Input Mode の設定



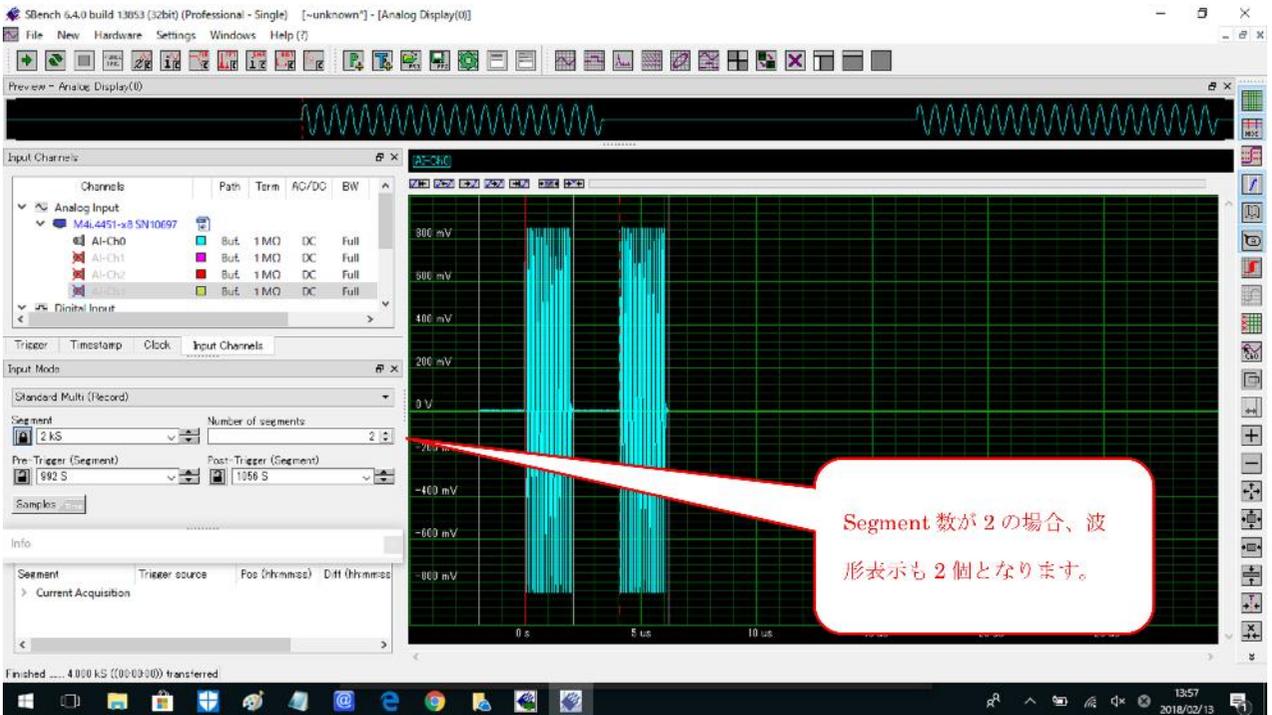
52. Standard ABA モードの場合 マルチディスプレイの設定 設定したサンプリングレートの収集波形をマルチディスプレイに表示



53. Standard ABA モードの表示例

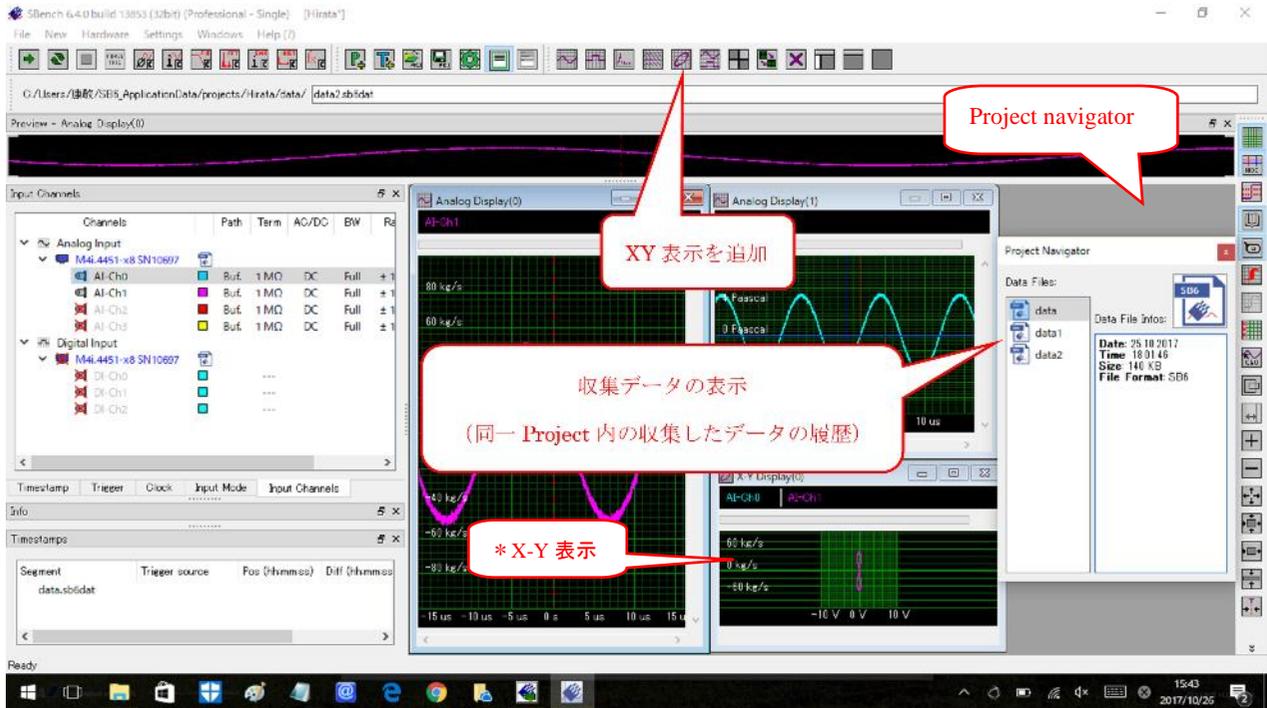


54. (参考)Standard Multi モードでのセグメントと表示の例

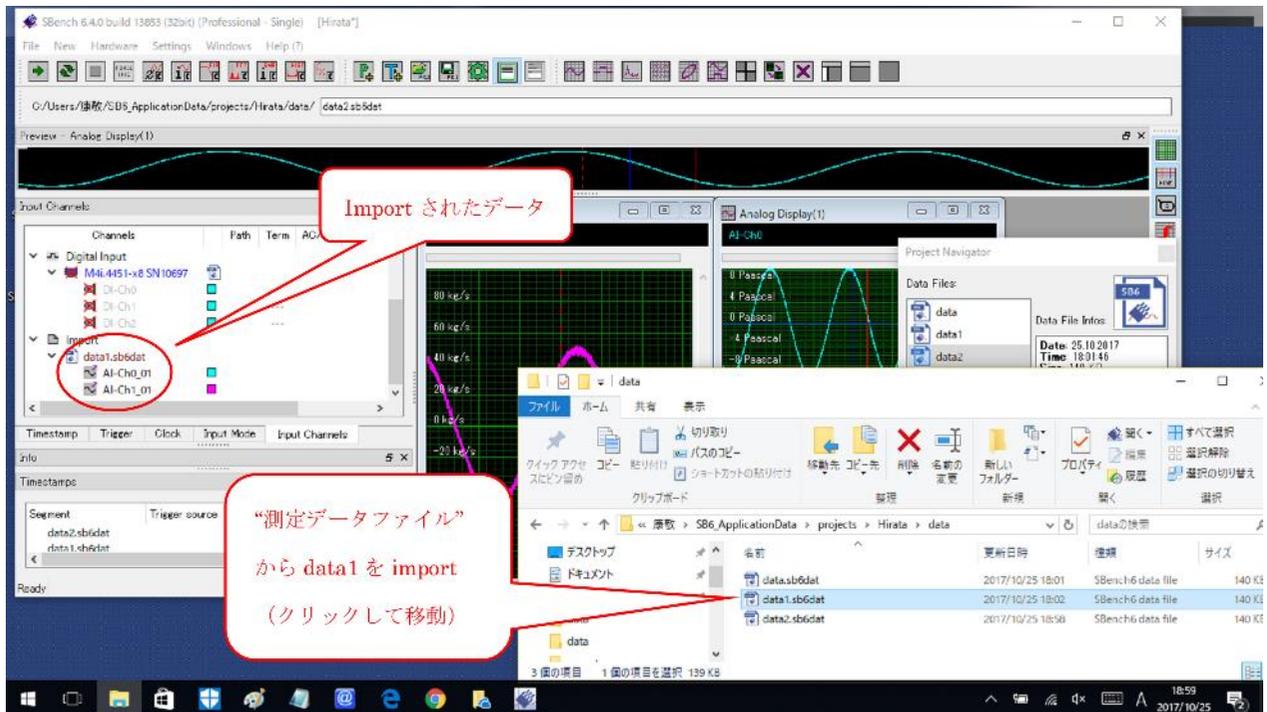


55. 【Pro】XY 表示と同一 Project 内のデータ表示例

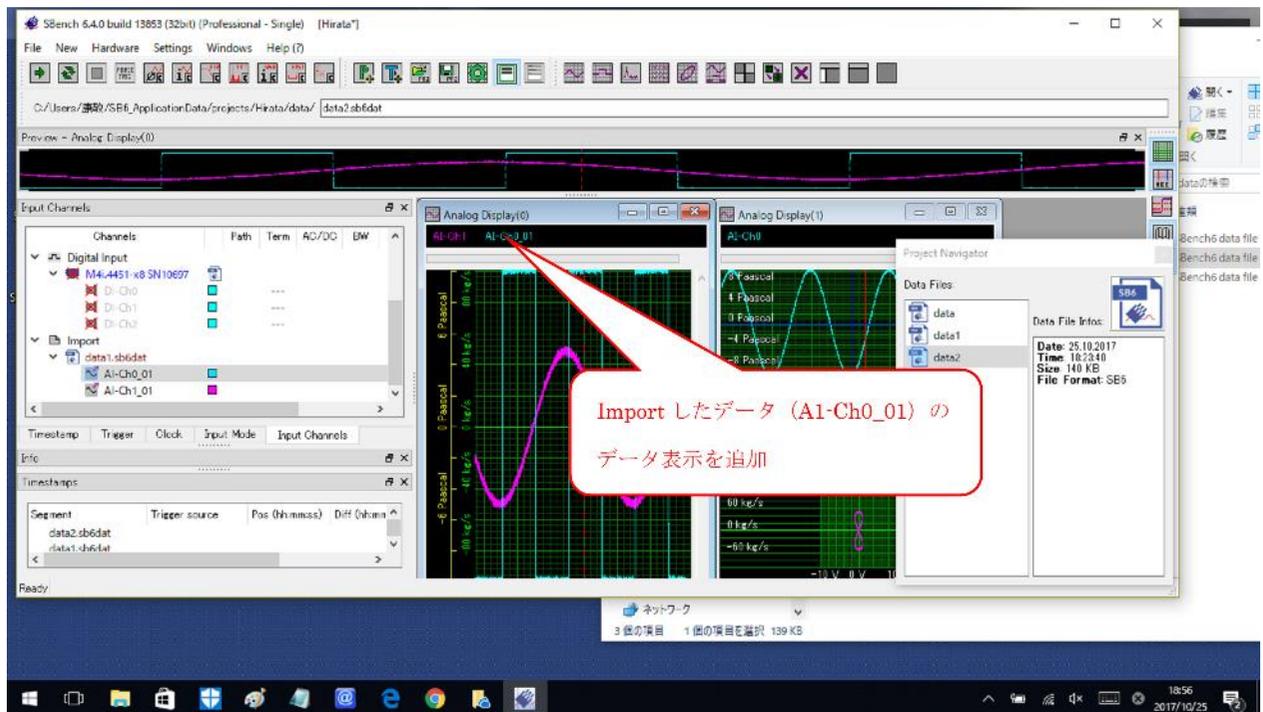
* X-Y 表示の場合は、表示したい信号を Input Channel からクリックして X 軸及び Y 軸に、
 持って来る (他の Analog Display と同様)



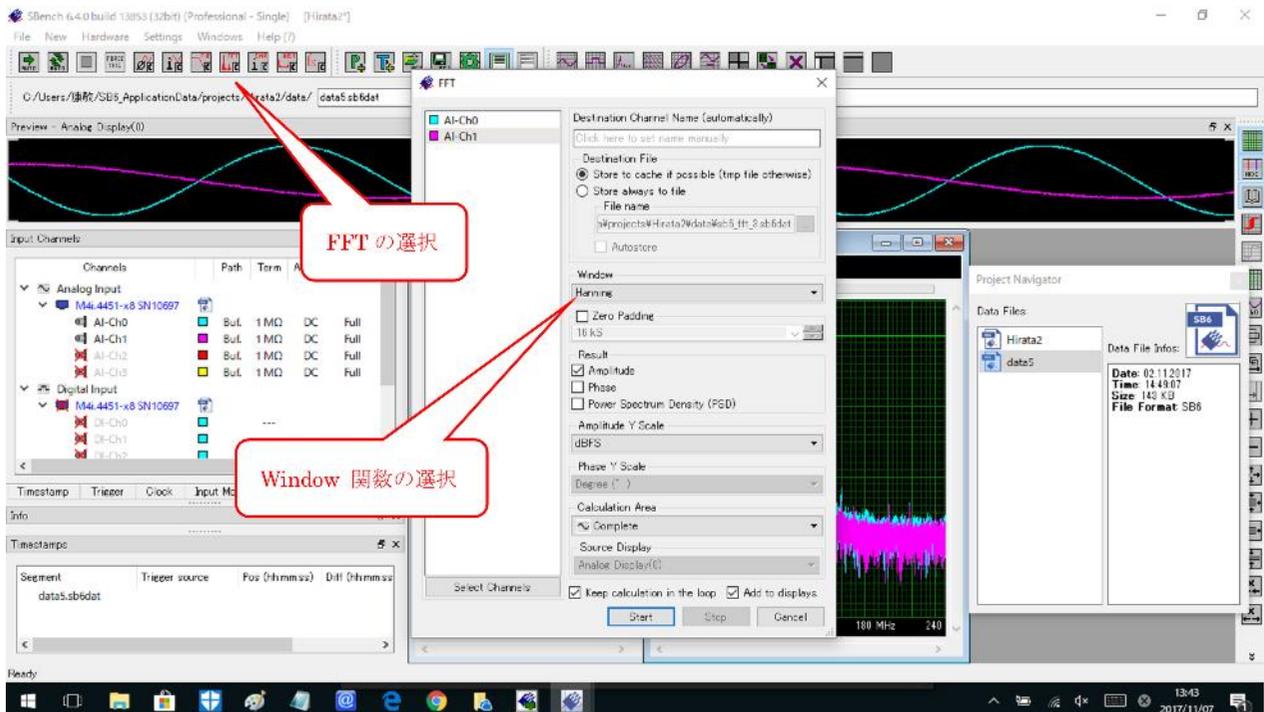
56. 測定データ(SBench6 フォーマット)を import した例



57. SBench6 フォーマットのデータを Import した測定データの表示例



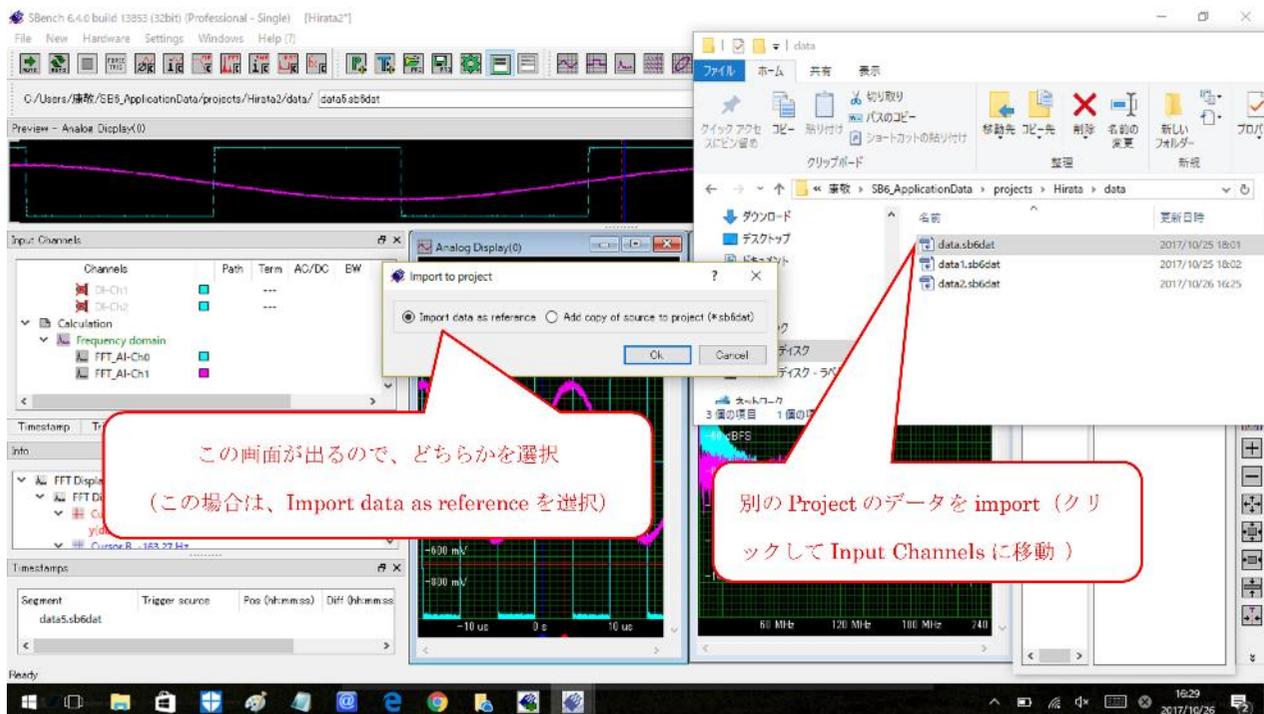
58. 【Pro】FFT の設定画面 (Window 関数他)



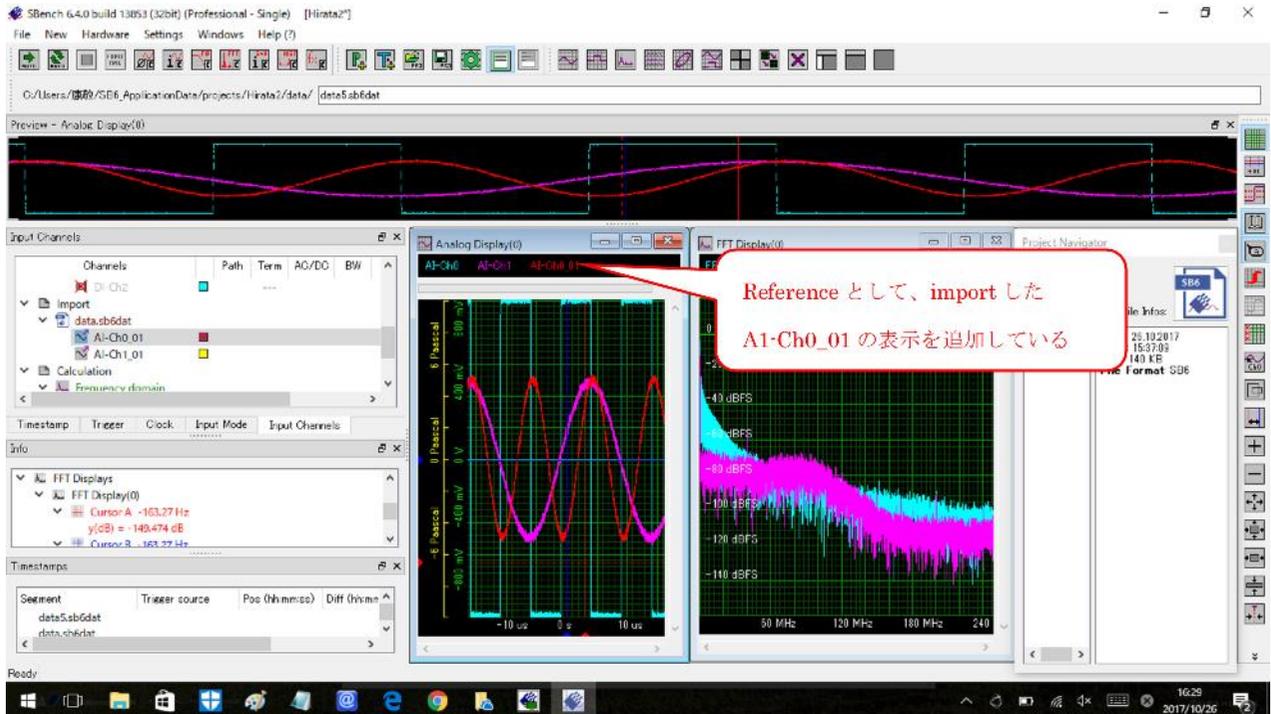
59. 【Pro】演算チャンネル(FFT)の表示とカーソル位置のデータ表示例



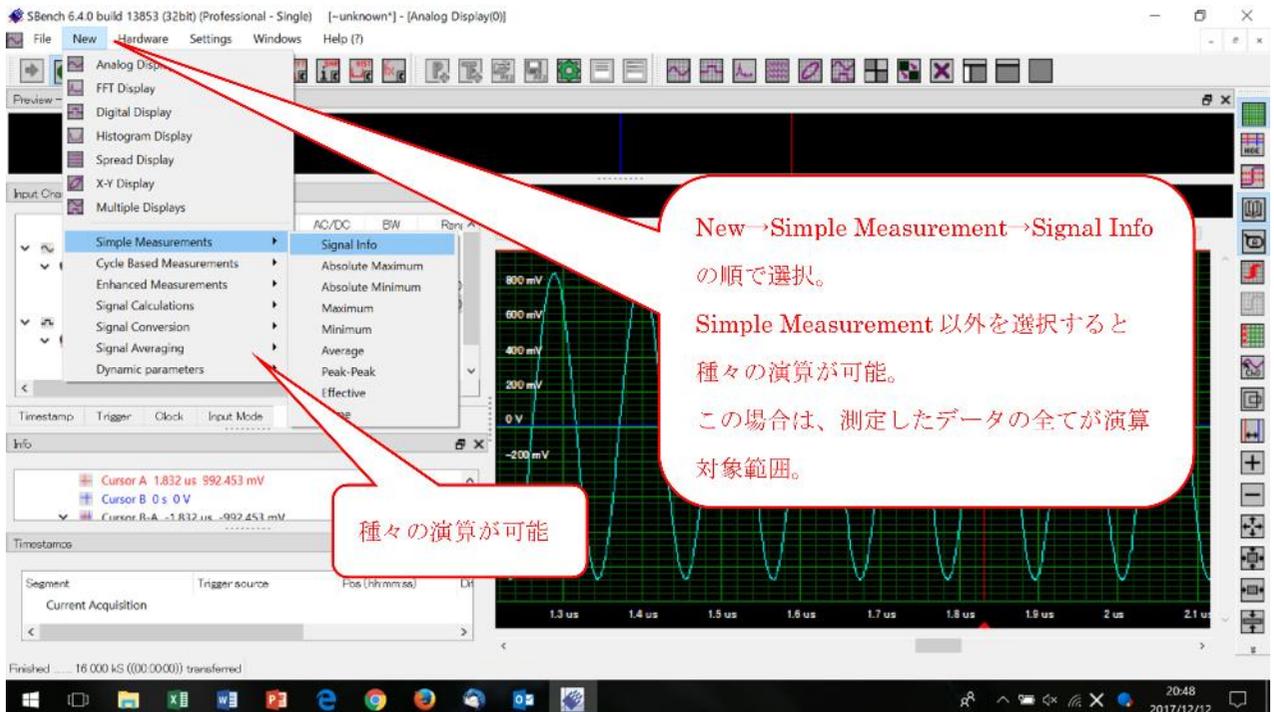
60. 別の Project のデータ(SBench6 フォーマット)を import する場合



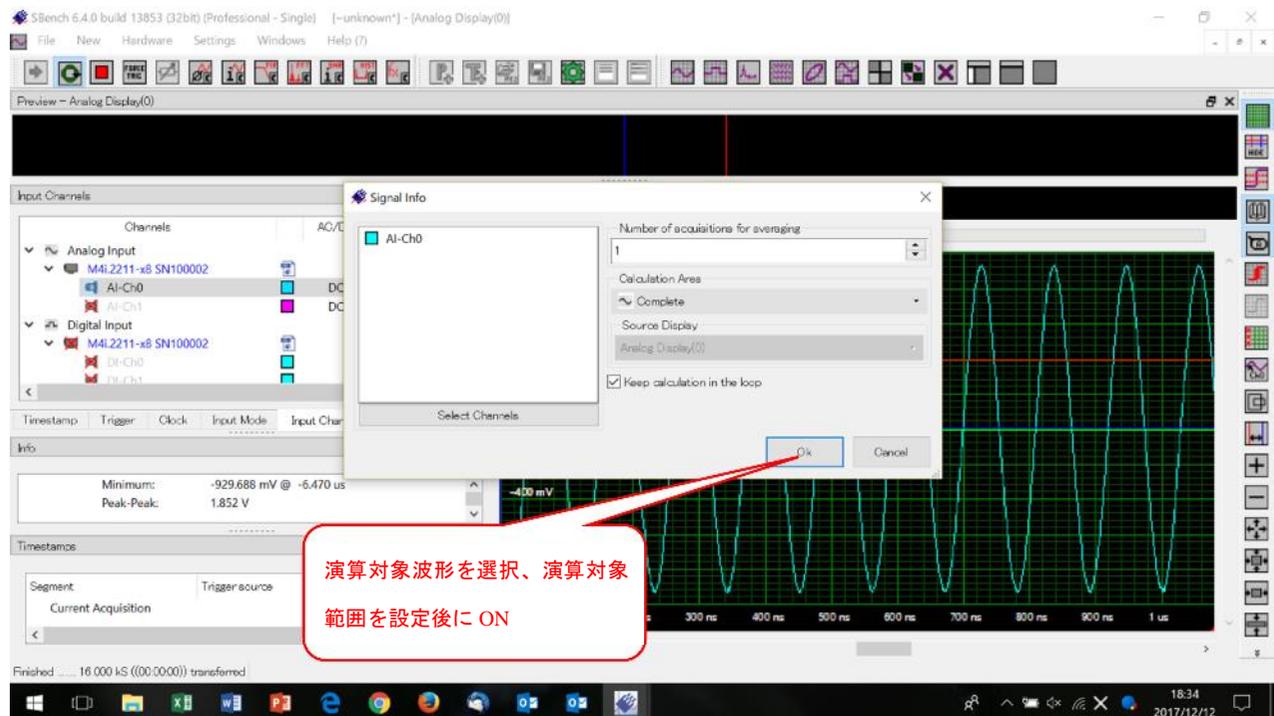
61. 別の Project のデータを import し、測定中の画面に Reference として表示した結果



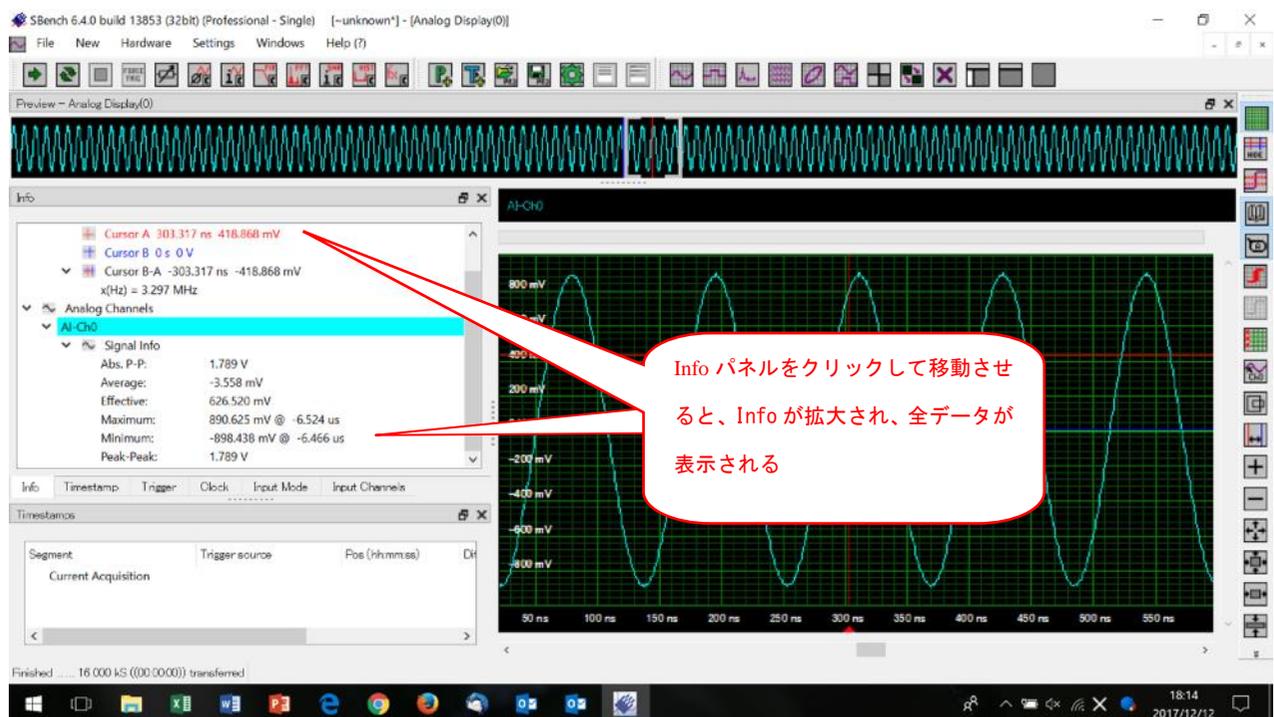
62. Simple Measurement Signal Info 波形パラメータ表示を行うための設定



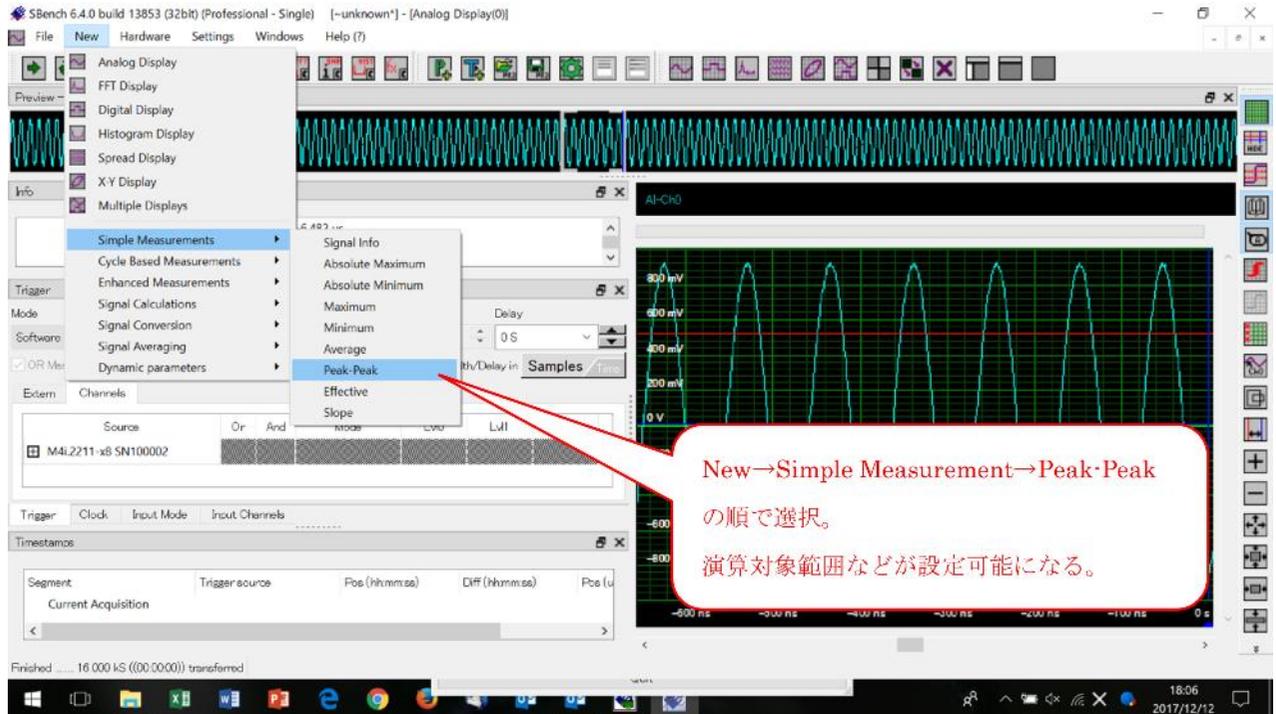
63. Simple Measurement Signal Info パラメータ演算の範囲の設定



64. Simple Measurement Signal Info パラメータ演算結果の表示



65. Simple Measurement Peak-Peak 演算対象範囲などの詳細の設定を行う場合



66. Simple measurement 演算対象範囲の設定

